



広報

NONOICHI CITY  
PUBLIC RELATIONS

# 野々市



ツバキのお酒「**ichi椿**」  
味わいすつきりと!

市の新年度予算・施政方針

コミュニティバス「のっティ」10周年おめでとう!!

市民協働によるまちづくり推進指針

写真: 中村酒造野々市工場にて (3月7日)

4 月号

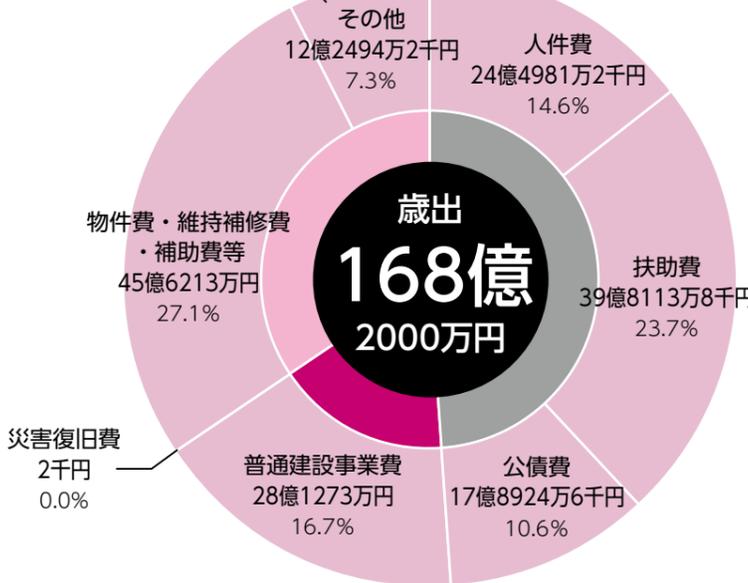
2014年(平成26年)

広報No.709

歳出 性質別グラフ

積立金…42万3千円  
貸付金…2320万4千円  
繰出金…11億9131万5千円  
予備費…1000万円

■ 義務的経費 (48.9%)  
■ 投資的経費 (16.7%)  
■ その他経費 (34.4%)



**▶土木費と教育費が大幅増**

目的別では、土木費が野々市中央地区整備事業などにより6億7千万円の増、教育費が野々市市小学校給食センター施設整備・運営事業などにより6億3千万円の増となります。性質別では、義務的経費のうち、扶助費・公債費が1億6千万円の増となります。また、普通建設事業費が10億6千万円の増となります。

歳出 目的別グラフ



議会費…1億7410万9千円  
商工費…1億4087万円  
農林水産業費…7353万1千円  
労働費…2556万円  
災害復旧費・諸支出金・予備費…1000万3千円

**用語説明**

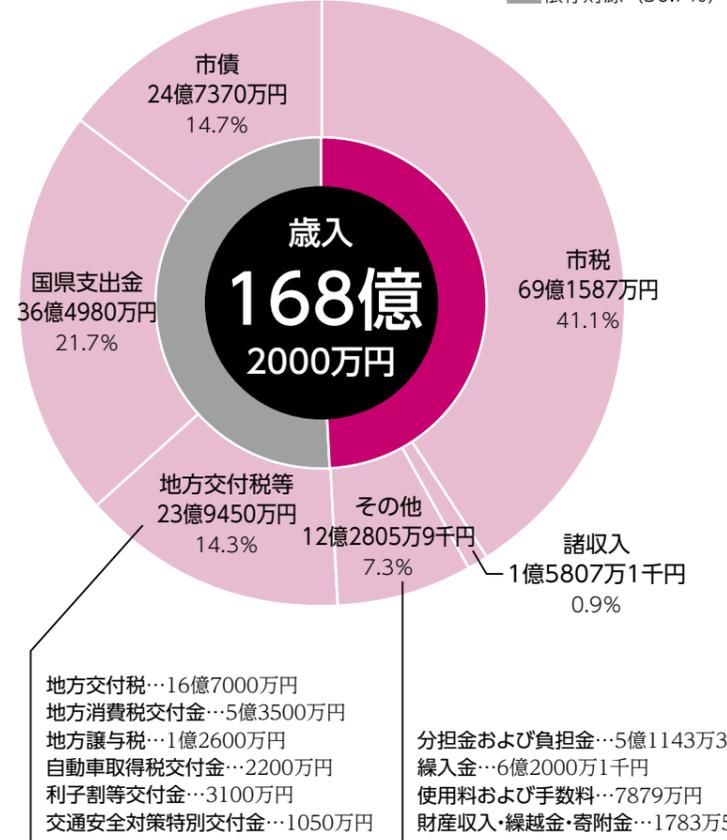
- 〔歳入〕市税：皆さんに納めていただく税金。
- 地方交付税：地域間の格差を少なくするために国税の一部を地方に交付するお金。
- 国県支出金：市が行う事業に対して国と県から交付されるお金。
- 市債：市の借入金（借金）で、償還が会計年度を越えて行われるもの。
- 繰入金：基金の取崩し金や他の会計から繰り入れたお金。
- 〔歳出〕議会費：議会運営に関する経費。
- 総務費：行政の事務などに関する経費。
- 民生費：生活保護、障害者・高齢者に対する福祉、子育て支援などに関する経費。
- 衛生費：環境保全、疾病予防、健康増進などに関する経費。
- 労働費：労働者支援に関する経費。
- 農林水産業費：農業振興などに関する経費。
- 商工費：商工業や観光振興のための経費。
- 土木費：道路、河川、公園などの整備・維持などに関する経費。
- 教育費：教育や生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などに関する経費。
- 公債費：市債の償還に関する経費。
- 予備費：予定外の支出や予算を超過した支出へ対応するために準備しておく費用。
- 人件費：報酬や給与などの経費。
- 扶助費：生活保護対象者、高齢者、児童、心身障害者などを行う支援のための経費。
- 物件費：賃金や旅費、交際費、需用費など消費的性質をもつ経費。
- 維持補修費：道路や公共施設などを管理するために必要な経費。
- 補助費等：市から他の団体などに対して行政上の目的で支払う経費。
- 普通建設事業費：道路や公共施設の建設事業に必要なとされる投資的経費。
- 積立金：将来に備えて積み立てておく費用。
- 繰出金：一般会計、特別会計、基金との間で、相互に資金運用するための経費。

# 平成26年度 市の予算

一般会計 ▶ **歳入**

1年間の収入と支出の見積もりについて、お知らせします。市ホームページでも紹介しています。財政課 ☎227-6031

■ 自主財源 (49.3%)  
■ 依存財源 (50.7%)



地方交付税…16億7000万円  
地方消費税交付金…5億3500万円  
地方譲与税…1億2600万円  
自動車取得税交付金…2200万円  
利子割等交付金…3100万円  
交通安全対策特別交付金…1050万円

分担金および負担金…5億1143万3千円  
繰入金…6億2000万1千円  
使用料および手数料…7879万円  
財産収入・繰越金・寄附金…1783万5千円

**▶過去最大の予算規模に**

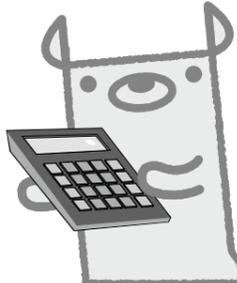
一般会計当初予算は、前年度から12億円増加し、168億2千万円と、過去最大の予算規模となっています。

歳入の多くを占める市税は、個人市民税、固定資産税の増などにより1億2千万円の増となります。

国県支出金は、都市再生整備事業補助金や臨時福祉給付金事業に係る補助金などにより、4億3千万円の増となります。市債は、普通建設事業の増に伴い、6億3千万円の増となります。

一方、基金からの繰入金（預金の取崩）は、6億2千万円の見込みとなります。

歳入は、市税などの「自主財源」と国や県からの交付による「依存財源」の大きく2つに分けられ、自主財源が多いほど財政状況が安定していると言えます。



特別会計 ▶ **予算**

特別会計	歳入・歳出
国民健康保険	43億7700万円
後期高齢者医療	3億9300万円
介護保険	24億9900万円
下水道事業	19億6400万円

水道事業会計	歳入・歳出
収益的収入	8億8200万円
収益的支出	7億5300万円
資本的収入	2億1900万円
資本的支出	5億1000万円

市債 ▶ **現在高**

市債の今年度末の残高は前年度末に比べ約9億6千万円増加し201億5324万2千円となる見込みです。

	平成25年度末	平成26年度中増減見込み		平成26年度末
	現在高見込額	起債見込額	元金償還見込額	現在高見込額
総務	94億2816万1千円	8億9220万円	6億3979万6千円	96億8056万5千円
教育	36億7222万2千円	6億1410万円	1億7832万7千円	41億799万5千円
土木	33億2939万2千円	6億5730万円	5億2822万6千円	34億5846万6千円
消防	11億4017万9千円	3億370万円	5300万2千円	13億9087万7千円
民生	9億473万5千円	0円	8324万4千円	8億2149万1千円
その他	7億1413万円	1840万円	3868万2千円	6億9384万8千円
合計	191億8881万9千円	24億8570万円	15億2127万7千円	201億5324万2千円

※その他の内訳：農林水産業・衛生・公営住宅

臨時福祉給付金支給事業  
予算額 8151 万円  
福祉総務課 ☎ 227 - 6061

【臨時福祉給付金支給事業】  
消費税率の引き上げに際し、低所得者への負担軽減のため、平成26年度分市町村民税（均等割）が非課税の人（課税されている人の扶養親族などを除く）を対象に1人当たり1万円、加算要件に該当する人には5千円を加算した1万5千円の給付を行います。



子育て世帯臨時特例給付金  
予算額 7065 万円  
子育てあんしん課 ☎ 227 - 6077

【子育て世帯臨時特例給付金】  
消費税率の引き上げに際し、子育て世帯の影響を緩和し、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置を行います。単なる児童手当の上乗せではなく、臨時福祉給付金（簡素な給付措置）と類似の給付金として、併給調整をして対象児童1人当たり1万円を支給します。

野々市中央地区整備事業  
予算額 6 億 4487 万円  
中央地区土地利用対策室 ☎ 227 - 6024

【野々市中央地区整備事業】  
野々市中央地区土地利用構想（案）にもとづき、県立養護学校跡地の用地取得と既存建物の解体工事のほか、構想（案）を具体化するための計画づくりに着手します。構想（案）では、旧北国街道を中心に、県立養護学校跡地「学びの杜ゾーン」には、新市立図書館を中心とした生涯学習拠点や近隣公園の整備を、旧役場周辺の「にぎわい交流ゾーン」には、市の観光や歴史などの紹介や物産品販売の他、公民館や大学交流拠点などの整備を計画しています。事業を通じて、市民協働のまちづくりや、都市としての野々市ブランドの確立を目指していきます。



平成 26 年度の主な事業について紹介します  
市が行う事業には、市民に必要なサービスを公平に提供するという特徴があります。第一次総合計画のもと、今年度は市民協働まちづくり基本条例の策定を目指すとともに旧役場周辺と県立養護学校跡地の中央地区の再開発を進めるにぎわい創出、野々市中央公園拡張整備事業などの都市基盤整備事業にも引き続き取り組んでいきます。  
また、防災無線の設置、富奥地区防災コミュニティセンター建設事業などの防災対策、野々市市小学校給食センター施設整備・運営事業など教育環境の充実も併せて行っています。



まちづくり基本条例の策定  
市民協働課 ☎ 227 - 6029  
予算額 626 万円



【まちづくり基本条例の策定】  
市民協働によるまちづくり推進指針に基づき、市民と行政がともに市民協働を実践していきま。本年度に引き続き提案型協働事業を実施し、市民の自発的な活動を支援します。  
また、まちづくり基本条例策定委員会と連携し、まちづくりの課題を考えながら、条例に盛り込みたい項目および条文案を検討し、本年度中の市議会上程を目指します。

富奥防災コミュニティセンター建設事業  
予算額 2 億 5345 万円  
生涯学習課 ☎ 227 - 6116



【富奥防災コミュニティセンター建設事業】  
老朽化した富奥公民館（昭和51年建築）を地域防災の拠点である防災コミュニティセンターとして整備します。また、平常時は地域のコミュニティ施設として市民交流や生涯学習の場として活用します。延床面積1462㎡で鉄筋コンクリート2階建てです。平成26年度は本体工事および周辺整備を行います。避難施設として、マンホールトイレ、防災備品を収納できる倉庫も設置します。

防災まちづくり事業  
環境安全課 ☎ 227 - 6051  
予算額 1 億 8112 万円



【防災まちづくり事業】  
災害発生時や気象警報等が発表されたときに、市民の皆さんへ情報を迅速に伝達するため、デジタル防災行政無線を整備します。  
避難所や公園など市内28カ所に屋外スピーカーを設置するほか、消防団などの緊急車両や情報収集用の無線も整備し、平成27年度からの運用を目指します。

（仮称）野々市市小学校給食センター施設整備・運営事業  
予算額 8 億 5325 万円  
教育総務課 ☎ 227 - 6114

【（仮称）野々市市小学校給食センター施設整備・運営事業】  
小学校的給食調理室の老朽化と新しい衛生管理基準への対応などのため、新給食センターを整備しています。2学期より全ての小学校でセンター方式による給食の提供を行っていきます。また、既存給食センターの維持管理および運営を加え、一体的に事業を実施していきます。民間事業者の技術力や創意工夫を活用し、良質な公共サービスを提供するPFI手法を用いて事業を行います。



郷土資料館茶房設置  
文化振興課 ☎ 227 - 6122  
予算額 80 万円

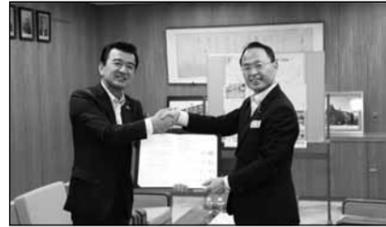


【郷土資料館茶房設置】  
この資料館は、町家と農家の構えを合わせ持つ独特の建物で、江戸時代末期の安政年間に建てられたもの。現在は年間約2000人の来館者が訪れています。  
歴史の情緒漂う古民家で、静かなひとときを過ごしませんか。  
歴史的な文化遺産が残る旧北国街道の本町通り。近くには国の重要文化財喜多家住宅をはじめ市指定文化財の郷土資料館（旧魚住家）、水毛生家住宅があります。  
今年度は、本町通りの活性化を目的とし、郷土資料館に茶房を設けて来訪者や市民が集える場所を提供します。

## 水道ライフラインを確保する

昨年10月に災害時相互給水協定を締結しました。

予算額  
980万円



**災害時における水道ライフラインを確保するため、市街地が接する金沢市と、水道水を相互に融通し、給水の安定性の確保を図るため、連絡管を整備**

野々市市・金沢市水道連絡管整備  
上下水道課 ☎ 227 - 6106

平成25～27年の3カ年で年1カ所(計3カ所)の連絡管を整備します。平成26年は、栗田地区内で金沢市の水道と接続します。市内の連絡箇所は3カ所で扇が丘・栗田2丁目・御経塚3丁目です。

## 市議会をより身近な存在に

紙面は8または12ページで構成していきます。

予算額  
150万円



議会だより  
議会事務局 ☎ 227 - 6141

**昨年度まで市広報野々市紙面に掲載していた議会だよりを独立して発行していきます。** これからの議会だよりは、読んでみたくなる紙面、住民目線で読みやすい内容を心がけて作成し、より多くの市民の皆さんにより深く議会活動を理解していただけるよう編集に取り組んでいきます。

発行は年4回の予定です。また、「議会だより」は市広報紙と同時配布します。

## 万が一の浸水被害に備えて

予算額  
286万円



2年かけてプランの作成に取り組みます。

「100 mm / h安心プラン」基本計画作成  
建設課 ☎ 227 - 6086

**近年のゲリラ豪雨に対応するため、100mm/h安心プランに登録し、浸水被害の軽減を図るための取り組みを行います。**

26年度からの2年間です。今年度は、浸水被害状況の整理や計画策定における背景の整理、参画機関の選定を行っていきます。来年度は、実施内容の検討、プラン参画機関ごとの役割分担の決定、申請機関との事前協議などを行いプランの策定・申請に取りかかる予定です。

## 障害のある人への理解を深めるために

予算額  
124万円



多くの人の参加をお待ちしています。

障害者理解促進研修・啓発事業  
福祉総務課 ☎ 227 - 6063

**障害のある人の接し方を学んだり、作業の様子や成果品紹介を行います。また、障害のある人(児)に対する理解を促進するため、障害のある人(児)と多くの市民が実際にふれあう機会を設けます。**

【主な活動(予定)】  
①小学校で、親子を対象にした障害者疑似体験教室の開催。②社会福祉大会やお年寄り子どもフェスティバルなどへの福祉ショップの出店。③イオン御経塚店やイオン野々市南店と連携した福祉ショップの出店 など

## よりよい公園を目指して

予算額  
330万円



今後、中央公園がリニューアルします。

野々市中央公園拡張計画事業  
都市計画課 ☎ 227 - 6092

**市の基本計画に計画されている野々市中央公園拡張計画の基本構想策定に取り組みます。** 市内で唯一の総合公園である野々市中央公園(昭和54年整備・面積6.7ha)を2倍程度まで拡張し、新たなスポーツ施設の拡充、市の拠点避難地・防災拠点としての機能強化、水と緑の良好な空間の創出、既存施設のバリアフリーやリニューアルなど、市民に愛され活用される憩いと安心に満ちた公園拡張計画を推進していきます。

## 住み続けられるまちを目指して

予算額  
380万円



最良な墓地公園などの設置を行います。

市営墓地整備  
環境安全課 ☎ 227 - 6052

**市内には、墓地が少なく、また、行政区画が小さく、市街化が進んだ市の現状では、まとまった墓地の用地を確保することは非常に困難な課題です。しかし、安心して住み続けられるまちを実現するためには、墓地が必要不可欠であり、定住化を促進するために重点的に検討する必要があります。** 今年度は、新たに予定している土地画整理事業と併せて計画を進めていきます。

【 】は予算額

- ☆町内会集会所建設補助金【660万円】  
住吉・扇が丘町内会で建設する集会所に対し、建設費の一部を補助する。  
(市民協働課 ☎ 227・6029)
- ☆障害者日常生活用具給付事業【800万円】  
障害者日常生活用具給付事業の種目に「人工内耳外部装置」を追加する。  
(福祉総務課 ☎ 227・6063)
- ☆保育士等処遇改善臨時特例事業【2千292万円】  
保育士の人材確保対策の一環として、保育士の処遇改善に取り組み私立保育園に対し、補助金を交付する。  
(子育てあんしん課 ☎ 227・6076)
- ☆セーフティ・アイ・ネット事業【60万円】  
町内会が設置する防犯カメラの設置費用を助成する。  
(環境安全課 ☎ 227・6051)
- ☆御園小学校大規模改造事業【550万円】  
障害者対策(エレベーター・トイレ)、空調設備の実施設計を行う。  
(教育総務課 ☎ 227・6114)
- ☆橋梁長寿命化修繕事業【1千690万円】  
市が管理する道路橋を修繕する。  
(建設課 ☎ 227・6086)
- ☆行政情報化推進事業【3千万円】  
社会保障・税番号制度対応および情報システム最適化に向けた検討。  
(企画課 ☎ 227・6028)

## 野々市ブランドの確立を目指して

予算額  
80万円



地元産ヤーコンを使った新商品を発売。

地域特産加工品普及促進事業  
産業振興課 ☎ 227 - 6082

**市場では、地のブランド化と販路拡大など市場創出に取り組んでいます。商品やサービスの開発と発掘を通して、各事業所や個店が意識高揚を図りながら、活力を持つことのできる活動を推進しています。また、地域の産物を活かした商品開発、特産品の販路拡大など、農商工の連携・活性化を図っています。**

今年度は新たに市特産の野菜「ヤーコン」を使った焼酎やお茶の開発普及を促進していきます。

# コミュニティバス

## 「のっティ」

### 10周年おめでとう！！

平成15年9月から運行を始めたコミュニティバス「のっティ」が10周年を迎え、のべ利用者が150万人を超えました。

これを記念して、「のっティ」のぬり絵を募集したところ、524点の作品が集まりました。作品は、3月22日(土)、23日(日)に文化会館フォルテで行われた「花と緑のいち椿まつり2014」で展示され、会場では、自慢の「のっティ」を前に記念撮影を楽しむ親子連れなどでにぎわっていました。



## コミュニティバス「のっティ」の歴史

- 平成15年9月 2ルート（現在の北部ルート、中央ルート）で運行開始
- 平成16年10月 12月 のべ利用者10万人を達成  
南部ルート（黄）運行開始
- 平成17年4月 回数乗車券の販売開始
- 平成18年6月 西部ルート（青）運行開始
- 平成19年4月 のべ利用者50万人を達成
- 平成22年4月 順次、車両を更新し、4台の新型車両がそろそろ
- 平成22年6月 のべ利用者100万人を達成  
（記念に「のっティチョコQ」を作製）
- 平成25年6月 のべ利用者150万人を達成
- 平成25年10月 西部ルート（青）を増便。全ルートダイヤ改正、1日17便で運行。



# みんな

# でつくる協働のまちづくりがスタート



ワールドカフェで意見交換する参加者たち

市が進めるまちづくり基本条例の策定に向けて、市民と行政が一緒にまちづくりについて考えるイベントが2月22日(土)に文化会館フォルテで行われました。参加者は、学生

から年配者までの市民、市議員や市職員など45人。市民協働に詳しい松下啓一相模女子大教授を招き、行政主導の参加と参画と協働の違いなどについて学びました。その後、8グループに分かれて意見交換をするワールドカフェを行いました。まちづくり基本条例に期待することのテーマでは、「条例の表現をもっと平易な言葉にできな

いか」「野々市の特色を生かした内容を盛り込めないか」といった声が聞かれました。粟市長は「市民協働に関心のある人を増やしていくために、市としてもこのような機会を増やしていきたい。協働は面白いと周りの人にすすめることが大事だ」と話しました。

## 市民協働のまちづくり キックオフ講演会・ワールドカフェ



## 市民協働によるまちづくり推進指針 自発心×連帯感×創造力IIのいちキャンパス



市民協働によるまちづくり推進指針（案）を提案する6人

2月16日(日)、市総合計画で掲げる「市民協働のまちづくり」の推進を協議してきた、市民協働のまちづくり市民会議が、粟市長へ「野々市市民協働によるまちづくり推進指針（案）」を提案しました。提案にあたっては、運営委員会のメンバー6人が出席し、絹川善隆議長から「市民と行政が一体となり、同じ目線でまちづくりに取り組むことが大切だ」と話すと、粟市長は「市民と行政の役割を形にしていきたい」と答えました。市では、この提案を受けて、パブリックコメントなど市民の意見を踏まえ、正式に市の推進指針として策定しました。市民会議は委員20人とアドバイザー1人で構成され、昨年3月から計36回会議を開き、話し合いを重ねてきました。今後は、この指針に基づき、市の市民協働の推進母体として行政と連携した活動を行う予定です。

## 市第一次総合計画 第二次実施計画を策定しました。

まちづくりを進めるための最も大切な計画である市第一次総合計画を実現するため、具体的な取り組みの内容をまとめた「市第一次総合計画 第二次実施計画（平成26年度～平成28年度）」を策定しました。

この実施計画では、次の政策を重点的に進めることとなります。

- 政策4 環境について考える人が住まわち「環境」の重点的な実施  
環境の分野について市営基地の整備などを実施し、本市に住んでみたい、住み続けたいと思ってもらえる快適な環境を整えます。
- 政策6 野々市産の活気あふれるまち「産業振興」の重点的な実施  
産業振興の分野について本市の特産品であるヤーコンを活用した野々市ブランド商品の普及などを重点的に実施し、平成27年春の北陸新幹線金沢開業や平成28年度の全国椿サミット協議会・全国椿サミット野々市大会の開催に向けて、地域資源の活用や新たな地域資源の創出を図ります。



（第一次総合計画）

市民参加や協働によるまちづくりの推進  
市第一次総合計画の大きなテーマとなっている市民協働のまちづくりを実現するため、平成26年度中の（仮称）野々市まちづくり基本条例の制定とともに、市民協働事業の具体化を進めます。

この実施計画は、市ホームページと市役所2階市政紹介コーナー（総務課前）でご覧になることができます。問い合わせ 企画課 ☎227・6028

※写真はイメージ



外観（東側より見る）

富奥公民館は  
富奥防災コミュニティセンターに  
移転します

平成25年3月ごろから行われていた富奥防災コミュニティセンターの建築に伴う富奥公民館の移転作業を行います。

次の期間は富奥公民館の使用ができませんので注意してください。

期間 5月1日(木)～19日(月)

富奥防災コミュニティセンターは5月20日(火)から供用開始します。

予約申込みは、4月1日(火)から行います。

※問い合わせ 富奥公民館  
☎248・0829



内観（1階ホール）

## 学びの絆で地域力を高める

今年度は市内公民館並びに女性センターなどのお知らせ、サークル情報などを生涯学習情報として不定期で紹介していきます。

**中央公民館** 本町2丁目1-20  
☎248-0521



### ★寿大学校・院

講座は健康・教養・ののいち学など多様なニーズにあわせて計画しています。また、初回には受講生の皆さんが顔見知りとなれるような工夫をし、学習と仲間づくりが同時にできます。さて、本年度の学習計画も準備が出来ました！「我ら まだまだ人生現役、やる気満々！」という人におすすめです。60代からの生涯学習応援講座、寿大学校があなたをお待ちしています！なお、寿大学院も4月から2講座増え8講座で行います。また、単一受講を止め複数受講として4月は募集中です。

### ★フォルテ児童合唱団

練習の始まりは年長者の「発声練習するよ～」の掛け声。フォルテ児童合唱団は音楽家の先生の指導のもと小学生から高校生までの幅広い年代で元気に活動中です！県内のさまざまな大会やステージに出演し、歌声を披露しています。昨年の県合唱フェスティバルではフェスティバル賞を受賞しました。歌は友達！いつでも入会OKです。

【活動場所】中央公民館 視聴覚室

【活動日】毎週金曜日午後5時から6時半

【対象】小学1年生から高校生

【会費】月千円（兄弟がいる場合は2人目から800円）

【体験入団日】4月18、25日、5月2日(金) ※募集は随時行っています



**野々市公民館** 本町2丁目1-20  
☎248-0521



### ★オカリナサークル「森のしらべ」

明るく元気な先生の指導のもと、和気あいあいと楽しんでいます。慰問コンサートを目標に、ジブリ・唱歌・演歌とジャンルを問わず練習しています。生の演奏なので、初心者でも大丈夫。「生きがいをここで見つけた！」という声も。メンバーの年齢が40～70代と幅広く、親睦会では色々な話が聞けるのも楽しみの一つです。

何か始めたい人、オカリナの音色で心うろおし、人生を豊かにしませんか。

只今新会員募集中！まずは見学からどうぞ☆

【代表】坂井 和代 連絡先076-246-2805

【活動場所】野々市市中央公民館 視聴覚室

【活動日】毎月第1・第3木曜日午後1時半～3時半

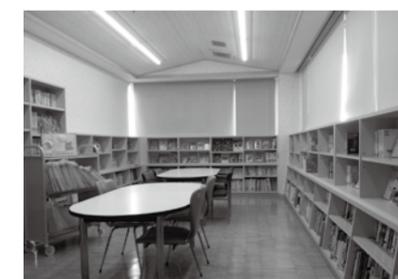
【会費】月千円

**郷公民館** 田尻町94  
☎248-0250

### ★一新して今年度も頑張ります！

郷公民館は、外壁・空調など館内外の大規模改修工事を終え2月1日リニューアルオープンしました。その中でも図書室には、市図書館より120冊追加配本され、大人・児童書合わせて3200冊の図書があり、大型絵本や紙芝居などの貸し出しも実施しています。壁紙クロスも一新、かわいい図書室になりましたので、皆さんぜひ一度、来館してください。（のっティのバス停もまん前にあり、便利です。）

また、今年度の郷公民館行事は、地域の拠点として四季折々多彩な各種行事を計画しています。和やかで活気ある公民館活動を運営役員さんと、ともに推進していきますので多数の地域の皆さんの参加をお待ちしています。直近の行事では、6月春の花いっぱい運動、7月グラウンドゴルフ大会・高齢者生きがい教室などがあります。詳細につきましては、その都度広報などでお知らせします。



地域の底カシリーズ



# 地域福祉って どういうこと？

〈問い合わせ〉  
福祉総務課 ☎227-6061  
地域包括支援センター（市役所1階）  
☎227-6067  
社会福祉協議会 ☎246-0112

私たちは、家族、近所の人、友人、知人など、さまざまな人たちとかかわりを持ち、地域の中で暮らしています。近年、核家族化や少子高齢化、地域のつながりの希薄化などが進行し、地域にはさまざまな支援を必要としている人がいます。

さらに、幅広い世代でうつ病や自殺、虐待、引きこもりなどの社会問題が深刻化していることや、東日本大震災の経験をきっかけとして、行政の支援やサービスだけでは十分に対応できない課題を協働で解決していく重要性が高まっています。

そこで、市では平成24年から地域福祉計画・地域福祉活動計画を策定し、取り組みをすすめています。その中で、誰もが住み慣れた地域で幸せに暮らすためには、市民一人ひとりが「お互いさま」の意識を持ち、「自助」「共助」「公助」のしくみの中で支え合い・助け合うことが大切としています。

例えば、こんなことに困っている人がいます。

- そろそろ介護サービスが必要かな...
- 病気で働くことができなくなった...
- 子育てが不安で、いろいろ悩んでいます...

ひとり暮らしの高齢者や障害のある方は、ちょっとしたことにでも困難を感じます。

- 誰か電球交換をしてくれないかな...
- ごみ出しが大変...



市民・事業所・市社協・市がそれぞれできることを共に考え、連携・協働し、支え合いのまちをつくりましょう。

「地域福祉」とは、こうした「自助」「共助」「公助」はもちろんのこと、「自助から共助へ」「共助から公助へ」「共助から公助へ」とすき間なくつなげるために、地域社会を構成するそれぞれの立場の人が協力し合うしくみや、関係をつくっていくことです。



## 議会活動

- ◇2月  
18日 県後期高齢者医療広域連合議会  
17日 会定例会  
21日 産業建設常任委員会  
24日 総務常任委員会  
25日 健康福祉常任委員会  
26日 教育文化常任委員会  
27日 全員協議会 議会運営委員会

- ◇3月  
3日 議会運営委員会 全員協議会  
第1回（3月）市議会定例会  
開会  
4日 議会運営委員会  
10日 定例会（一般質問・質疑）  
11～13日 常任委員長会議  
11～13日 予算特別委員会

## 第5回 トリプルソフトバレー大会

市ではスポーツ推進委員会を中心に毎月ニュースポーツ体験会や市内の公民館でも大会や講習会が行い、トリプルソフトバレーの普及に努めています。

今年で第5回を迎えるトリプルソフトバレー大会が3月9日(日)に市民体育館で行われ、市内の町内会や企業、学生などの27チーム約129人が参加しました。

参加者は声を掛け合いながらボールを回し、アタックを決めていました。また、点数をとった時には、仲間と笑顔でハイタッチする姿も数多く見られました。



- 優勝 押野A  
準優勝 Fighting Mama  
第3位 JAののいち

## 入札結果

- 1000万円以上（税込み）  
2月分入札
- 二日市町2号線歩道整備工事 第2工区  
予定価格 1911万円
  - 落札価格 1570万8千円
  - 落札者 (有)石原建設工業
  - 平成26年度野々市市庁舎常駐警備委託業務  
予定価格 2181万6千円
  - 落札価格 2102万1120円
  - 落札者 あい警備(株)
  - 野々市市立中学校コンピュータ等賃借業務  
予定価格 1575万円
  - 落札価格 1453万2840円
  - 落札者 NECキャピタルソリューション(株)
- ▽西村 隆様から 3千円  
▽匿名の方 4件 1万4千円

## 「」寄附

ありがとうございます

- 市社会福祉協議会基金へ  
▽西村 隆様から 3千円  
▽匿名の方 4件 1万4千円

## 消防表彰

- ▽西本欽哉氏  
▽河崎功一氏  
白山町で発生した交通事故において救助活動をされた。

## 大会結果

- 第66回石川県民体育大会  
冬季大会スキー競技会  
2月15日(土)、16日(日)に白山市で開催されました。  
総合成績では、男子が第3位、女子第6位となりました。  
一般の部では、男子第3位、女子第4位。壮年の部では男子第3位、女子第8位となりました。
- ▽各競技の入賞者
- スノーパージヤアントスラローム  
男子C組第2位 下 大介  
D組第2位 前川 伸一  
D組第3位 英 忍  
F組第3位 磯田 稔
- クロスカントリー・フリー  
男子A組第1位 山下 悠佑  
B組第2位 山田 健介  
女子B組第2位 山下富志子
- ジャイアントスラローム  
男子C組第3位 下 大介  
D組第1位 英 忍  
D組第2位 前川 伸一
- クロスカントリー・クラシカル  
男子A組第2位 山下 悠佑  
B組第3位 山田 健介  
女子B組第2位 山下富志子
- クロスカントリー・リレー  
野々市市Aチーム2位  
山口 智、山田 健介  
山下 悠佑

## おすすめの本

BOOK REVIEW



● 子ども向け  
**中学時代がハッピーになる30のこと**  
 中谷 彰宏/著 PHP 研究所

「部活が忙しくて勉強できない」→忙しい方が集中できる。「学校が遠くて損してる」→登下校中に多くの出会いがある。マイナスと思っていたことがプラスに変わる考え方を教えてくれる。

図書館お役立ち情報：郷公民館の図書室がこの春リニューアル。お年寄りから赤ちゃんまで楽しめる新しい図書が100冊以上入りました。



● 大人向け  
**中学英語で日本の故郷を紹介しよう**  
 藤井 亮蔵・大原 正幸/著 エール出版社

外国人に日本の文化を紹介するシリーズの一つ。むしろ大人の英語学習におすすめ。「風林火山」「黒部ダム」「名古屋コーチン」を英語で説明してみよう。

野々市市立図書館 〒921-8815 野々市市本町2丁目14番6号  
 ☎ 248-8099  
 開館時間 10:00～19:00 (土日は17:00まで)  
 休館日 毎週月・祝日

● 今月のおはなし会  
 と き：4月12日(土)、26日(土)  
 午前11時から  
 場 所：図書館1階  
 児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書  
 『県子ども読書月間』にちなんで、図書や絵本を集め、展示します。特別展示につき、図書はすべて貸し出しできます。

## かがやく瞳 KAGAYAKU HITOMI



「おにいさん・おねえさん ありがとう」

### 押野保育園

押野保育園では、年間を通し異年齢交流を行い、年下児と年上児が関わりを持てるようにしています。春には、異年齢で手をつないで散歩に出かけ、近くの公園で遊んだりお昼寝のあとに年下児の着脱を手伝ったりしています。

夏には、園庭に色水や水鉄砲などの色々な水遊びコーナーを設定し、一緒に遊ぶことで年上児の真似をし、刺激を受けています。運動会、表現会などの行事では、5歳児が一生懸命走ったり、踊りや音楽劇などの練習をしている姿を見て、あこがれの気持ちますます強くなったようです。お正月遊びでは、



5歳児がかかるたを読んであげたり、こま回しを見せたりしていました。そんな5歳児の姿を見て4歳児も年下児に「こうするんだよ」「してあげようか?」「だいいょうぶ?」と声掛けし優しく接する姿も見られるようになりました。遊びだけでなく、一緒に食事やおやつを食べることでより親近感が持てたようです。このように年間のふれあいを通し、お互いに思いやりの心が育ってくれたらと思います。4月には新しい友達もたくさん増えます。そして新たな出会いがあります。今年は誰とペアになるのが楽しみですスタートです

## トピックス TOPICS 平成25年度 市俳句協会新年句会

2月8日(土)、中央公民館で顧問の奥村誠一路先生、西田さい雪先生に  
 参加いただき新年句会が開催されました。当日の秀句抄を紹介します。

初稽古胴着の白の極立てり	西田さい雪先生特選	ひとつまみ七種加へ離乳食	奥村誠一路先生特選	寒行の風に折れ行く鈴の音	近くまで来てあし春のまた逃ぐる	風花のひねもす降りて地に積まず	一羽立ち百羽したがふ夕白鳥	厳冬の修行道歩す奥比叡	梯子乗り草履揃へて脱ぎにけり	年酒酌むまづは野々市いち椿	海鳴のかむさる村や野水仙	味噌蔵の糍つぶやき寒ゆるむ
藤谷 幸恵	大橋 翠節	松原八重子	西田さい雪	中村 珠栄	田村 愛子	堀 榮美子	山田 深雪	山田 深雪	辻 文江	瀬戸 初枝		

### 37 野々市検定

新しい発見があるかも?野々市のことをどれくらい知っていますか?

正解は18ページ

第1問 コミュニティバス「のっぴ」は、運行開始して10年経ったが、利用者はのべ何人を超えたか? (平成26年3月1日現在)  
 A 100万人 B 150万人  
 C 200万人 D 250万人

第2問 野々市寿大専大・大学院は何歳以上の市民が入学できるか?  
 A 60歳 B 62歳 C 64歳 D 66歳

第3問 野々市を知ろう!!【野々市の地名読みますか?】  
 市内の地名「藤平田」  
 A ふじひらた B ふじへいた  
 C とへいた D とうへいでん

### ぼくの夢わたしの夢 DREAMS

看護師になりたい  
 山坂 羽衣さん 富陽小学校5年生

野球選手になりたい  
 小幡 真叶くん 富陽小学校2年生

### 広告募集中

1 枠：5.6cm×5.6cm  
 掲載料：月額2万円(税込)  
 ※6カ月連続掲載で10万円(1カ月無料)  
 入稿方法：完成原稿  
 問い合わせ  
 市民協働課 ☎227-6056

野々市では、飲むのも、ゴハン炊くのも、決まってこの水です。

おいしさを伝えたくてこんな名前になりました。

市役所、市内スーパーマーケットなどで販売中

企業管理課 ☎227-6102

### 弁護士法人 金沢セントラル法律事務所

(交通事故・債務整理・離婚・相続) 土曜相談会(月1回)を行います

お電話にてご予約ください  
 個人向け法律相談(30分 5000円(税別))

金沢弁護士会  
 弁護士 割出雄一 弁護士 岡峰聡一 弁護士 向井渉太

〒920-0901 金沢市彦三町1丁目2番1号  
 アソルティ金沢彦三3階  
 TEL (076) 263-9990

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集中 フューネラル倶楽部 JAのいちコスモスの会

JA指定ホール 天祥閣  
 フューネラルホール  
 野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル ☎0120-800-448  
 URL http://www.tensyoukaku.co.jp

### 入院に強い保障 入院保障2型

月掛金 2,000円で  
 入院日額 10,000円  
 (18歳~60歳の保障額)

お問い合わせと資料のご請求は  
 ☎0120-63-5011

共済取扱団体/石川県認可  
 石川 県民共済 生活協同組合  
 〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F  
 ●ホームページからはこちら 石川県民共済 検索

### JR野々市駅南口 新しい街。 つばきの郷

## 野々市 つばきの郷

### 宅地(保留地)分譲中!

○坪単価 20.6万円~○販売価格 1,160万円~  
 野々市市北西部土地区画整理組合  
 石川県野々市市三日市町104-1 TEL. 076-246-3301  
 URL http://www.dimp.net/tsubakinotsato/

広告欄



友人や恩師との別れを惜しみ、新たな一歩を踏み出した卒業生

## 感謝と希望を胸に

### 市内中学校 卒業式

市内では3月13日(木)に中学校、19日(木)に小学校で卒業式が行われ、小学生479人、中学生446人が思い出の詰まった学び舎を巣立ちました。

このうち野々市中学校では、BGMに合唱コンクールでの歌声が流れる中、卒業証書が手渡されました。橋口校長が「これからの人生、多くの試練があると思うが、努力を怠らず、着実に歩いて行って欲しい」と激励し、卒業生代表の中野萌佳さんは「ここで学んだこと誇りに成長していきたい」と決意を述べました。

## 災害に備えた対策を

### 春季火災予防ぼうぎょ訓練

3月23日(日)、春の火災防ぎょ訓練がホームセンタームサシ金沢南店で行われ、従業員、自警団、市消防団員、消防署員など約160人が参加しました。訓練は、屋上駐車場の車両から出火し、建物1階内に延焼の恐れがあるとの想定で、通報、初期消火、来客者の避難誘導、消防機関による放水訓練が行われました。

訓練後、清水一男市消防団長は「災害時にはその場の状況を冷静に判断して、行動して欲しい」と講評しました。



的確かつ迅速な消火活動が出来ました。



一つ一つの作業に真剣に取り組む子どもたち

## 家で簡単に作れるおやつ作り

### つばきの郷児童館「ドキドキ♥親子クッキング」

2月19日(木)、つばきの郷児童館で親子クッキング教室が行われ、親子6組が参加しました。

これは、食育の一貫として親子でクッキングをしながら親子の絆を深め、生きる積極性を育てる目的で行われている事業です。この日はりんごパイを作りました。りんごやバターなどを鍋で煮たり、パイシートを切って伸ばす作業を親子で体験。「美味しそうだねー」「上手に出来たねー」などと会話をしながら、楽しく料理をしていました。

## 悪質商法にご用心！！

### 落語で楽しくわらいま笑(シヨウ)

悪質商法などの消費者トラブルが後を絶たないことを背景に、消費生活センターは2月21日(金)に老人福祉センター椿荘で消費生活講演会を開催しました。講師に「はやおき亭貞九郎」氏を招き、健康食品の訪問販売やエビの送りつけ商法、SF商法、オレオレ詐欺や金融機関を名乗り訪問する手口など、たくさんのトラブル事例を落語で注意喚起しました。

集まった約80人のお年寄り、笑いながら身近な問題として感じているようでした。



会場は、笑い声と拍手に包まれていました。

# まちな話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。  
市民協働課 ☎227-6056

## いくつになっても

### 学ぶ気持ち忘れずに

#### 寿高等学校・大学院修了式

60歳以上の市民を対象とした、寿高等学校・大学院の修了式が、3月4日(火)に中央公民館で行われました。

式では、大学38人、大学院100人の修了生を代表して、米田泰詔さんと石川久雄さんが終了証書を授与されました。田多野和彦校長は「この学校で学んだことをきっかけにして今後は新しい生涯学習に取り組んでもらいたい」と期待を寄せました。大学校生の笹野清孝さんが答辞を述べ、全員で「ゴンドラの唄」を合唱して修了を祝いました。



今年度、大学院では水墨画、健康体操ピラティスの2講座増設します。



カメラ職員が講師を務め、ICTの利便性や危険性を学習しました。

## 情報化社会を生き抜く術を身につける

### ICTメディアリテラシー講座&パソコンで缶バッジづくり

ICT(情報通信技術)を上手に使いこなしながら、情報を読み解き、判断する能力を養う講座が2月22日(土)、情報交流館カメラで開催され、市内小学生18人が参加しました。総務省が提供する電子教材を用いて、「土星の輪の正体」を調べる課題や、メールでのやりとりで誤解を生むケースを模擬体験。「インターネットは良い面と悪い面がある」「インターネットの利用には、思いやりの力、引き返す力、判断力が必要だとわかった」などの感想が挙げられました。

## 自分たちの地域は自分たちで守る

### 市防災研修会

2月27日(木)、文化会館フォルテで市防災研修会が行われ、町内会長、自主防災組織代表、自警団長、防災士など160人が参加しました。

会では、「地域防災リーダー入門」と題し、「リーダーシップをとるコツ」、「平常時にリーダーが率先すべき活動」などについて講演が行われました。

また、市から今年8月に行われる全市民対象の全町内会一斉防災訓練について、今後5年間の年次計画なども併せて説明を行いました。



参加者は真剣に耳を傾けていました。



コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



くまの  
熊野神社

蓮花寺という地名は以前この地にお寺があったことから名付けられたと言われています。ここは郷村に属し、1956年(昭和31)に野々市町へ分村編入した集落の一つです。(バス停「蓮花寺」から徒歩2分)



神社隣には蓮花寺の集会所



近くに自動車教習所があります

## 蓮花寺 (中央ルート⑧)

バスを降りて南の方に歩くと、集落の中に熊野神社を発見しました。

神社の歴史を調べてみると、江戸時代の資料に鎮守は「熊野権現」とあり、1868年(明治元)の神仏分離令によって熊野社と改称されました。1914年(大正3)に野々市町西町(現本町4丁目)の照日八幡神社が布市神社に合祀されたことから、熊野社が、その神社の建物一式をもらい受けました。1917年(大正6)には集落の北西にあった場

所から現在の地に移築。1946年(昭和21)に熊野神社と改称され、現在に至ります。

神社を管理する辰巳さんに神社での思い出を聞きました。

「小学生のころは近くに公園などなく、遊ぶ場所といったらもっぱら神社で、かくれんぼやちゃんばらをして遊びました。また、夏休みには町内の小学生が集まって、社殿の中に机を並べてみんなで勉強した記憶があります」

案内人

辰巳 善幸さん



昔に比べれば、田園地帯が少なくなってきたと感じます。ただ、蓮花寺～堀内から見る白山の景色は約60年変わらないですね。晴れた日は本当にきれいに見えます。私の好きな景色の一つです。

発行：野々市市 ☎(076)227-6000(代)  
〒921-8510  
石川県野々市市三納1丁目1番地  
編集：市民協働課 ☎(076)227-6056(直通)

野々市市URL: <http://www.city.nonochi.lg.jp>  
Eメール: [info@city.nonochi.lg.jp](mailto:info@city.nonochi.lg.jp)  
フェイスブック: <http://www.facebook.com/nonochicity>